

7月7日(土) 14:00 ~ 16:00 雨天決行

山口県指定無形民俗文化財

なむでん踊り

なむでん一行の経路

久屋寺(入魂式) 14:00

八幡生涯学習のむら 15:00

久賀農協会館前 15:30

追原公園(流湊頂) 16:00

【雨天時】

久屋寺(入魂式) 14:00

八幡生涯学習のむら 14:30

追原農協選果場(流湊頂) 15:00

役割

しかしか	藤井 俊司
でこ	藤井 祐輔
たいこ	野村 政司、野村 和稔
かね	小林 貴史、砂田 一虎
ぼう	森元 詞葉、浜村 さくら 上元 乙稀、赤瀬 初音 吉村 杏菜、清木 寧々 清木 琴美、吉村 夢羽

久賀の田植え後の虫送り行事であるなむでん踊りを開催いたします。なむでん踊りは約250年前に神屋寺(現久屋寺)の住職が節回しを考案したことで芸能面が深化しました。当時の勤場(代官所)から費用が拠出されていたことも発展する要因となりました。昭和49年に県指定の文化財となり、永く保存会を中心に活動していました。過疎化の影響により平成18年を最後に町内を巡回する奉納踊りは中断していましたが復活し、今年も開催することとなりました。

なむでん踊りとは

デコと呼ばれる人形に害虫や疫病などを集めて回り、それらを供養して海に流す行事です。農薬がなく、米のできが生活に直結していた時代には必須の行事として考えられていました。一日がかりで久賀全域を練り歩き全ての田を回っていたようです。

なむでん踊り保存会、島の生活文化研究会共催